

みなとの施設 Port

Ports-
gateway
to the world

ダイナミックに 躍動する コンテナターミナル

コンテナを専門に扱うふ頭がコンテナターミナルです。このターミナルは、世界の主要港には必ず設置され、貨物のメインゲートとして大活躍しています。

大きいものだと長さ350m×奥行500mの広さがあるコンテナターミナルには、大量の貨物がつぎつぎと到着します。そして、こうした貨物を効率良くさばくため、ターミナル内では、独自の荷役機械が活躍しています。

これらの荷役機械はそれぞれコンピューターシステムで管理され、みなとに到着したコンテナを効率よくさばっていきます。

海をこえ、みなとに到着した大量の品物は、コンテナターミナルで正確かつスピーディーに整理・保管され、トラックや別の船に積みかえられて各市場や私たちの家庭へと運ばれていきます。



トランスファークレーン

ヤード内のコンテナを移動するときに使われるクレーンです。このクレーンを用いると、コンテナをヤード内に3~4個まで積み上げることができます。



管理棟

コンテナターミナル内の荷役作業に関する指令や、作業の進行を監督する場所です。コンピューターや通信回線を駆使して、スピーディーな荷役作業を実現しています。



ゲート

トラックなどがコンテナターミナルに出入りする時に、必要な書類の受け渡しが行なわれたり、コンテナ置き場の指定がされたりします。



リーファプラグ

生鮮食料品などを運ぶ、冷凍用のコンテナに必要な冷却用電源を供給する場所です。ターミナル内に数カ所設置されています。



ガントリークレーン

高さが約100mにおよぶ巨大なクレーンで、接岸した船から直接コンテナを積みおろすことができます。また、積みおろし時間も短く、1時間に30~40個のコンテナを積みおろすことができます。



コンテナターミナルを支えるその他の設備



コンテナプレートステーション

コンテナの中に貨物を出し入れする荷さばき所です。コンテナから出された荷物は、いちどこかで保管され、その後、各市場へ運ばれていきます。



ストラドルキャリア

ヤード内のコンテナを移動・整理するときに用います。ストラドルキャリアは比較的小回りがきき、コンテナを2~3段まで積み上げることができます。



流通センター

コンテナ内の貨物を整理・保管する場所です。食料品から工業原料まで、幅広い貨物が扱われています。